

〔製品紹介〕

ONKYO 12形ハンディテレビ OT-12PB

《最高の軽さ》 12形の中では最も軽く、わずか9.8kgである。へやからへやへ、どこへでも手軽に持ち運ぶことができる。

《日本で初めてのゲートッド AGC 方式》

雑音を完全にシャットアウトするゲートッド AGC 方式を採用している。信号電波以外の雑音は、ゲート(門)をびったり閉じて、完全にシャットアウトするので、たとえば飛行場や鉄道などの近くでも画面がゆれたり流れたりせず、いつも安定した画像が得られる。また、この方式により、画面の調子はいつも最良に保たれる。黒……半調(ハーフトーン)……白の5段階トーンが常に一定に保たれるので、黒い部分がにじんでつぶれたり、白い部分がざらざら充てとんでしまったりせず、チャンネルを切り換えた時にも、その都度コントラスト調整をする必要がない。

《高感度の設計》 高感度、低雑音のニュートロードチューナを使用し、感度は従来のセットより50%向上した。

《美しい音質》 音には定評のある「特許ノンプレスコーン」高性能スピーカーを前面に配し、大形テレビに劣らぬ美しい音質で再生する。



12形ハンディテレビ OT-12PB

FM-AM 3バンド ラジオ FM-820

《2スピーカー方式》 FMの美しさを生かし、迫力ある音質を再生する12×3cm だ円形2スピーカー方式である。

《マルチプレックス端子付》 アダプタを接続すれば、FMステレオ放送が受信できる。

《その他》 AFC 内蔵、イヤホン端子2個付、FM電灯線アンテナ内蔵、同調指示器、ビッタアップ端子付。



FM-AM 3バンドラジオ FM-820

FM-AM 3バンド ステレオグラフ ST-3DL

《完全自動演奏方式》 オートプレーヤの採用によって、スタートのボタンを押すだけで、自動的に演奏が始まり、終わるとビッタアップは元の位置にもどって、電動機の電源がきれる。

また、スリーピングスイッチを入れておくと、ビッタアップがもどると同時に、すべての電源が切れるので、就寝前や仕事の途中で電源を切り忘れることがない。

《エキスパンダ付》 レコードは、録音の時には、カットインジヤや雑音の問題を考慮して録音されているため、ダイナミックレンジ(最強音と最弱音の幅)が実際の音よりずっと圧縮されている。これを元にもどし、実際の演奏そのままの迫力ある臨場感を再現するのが、このエキスパンダの魅力である。

《リリープ(残響)装置》 曲の内容や、聞くへやの状態、人数などによって残響装置を加減すれば、音響効果を一そり高め、ムードあふれるふんい気を生みだす。また、これを表示するインジヤースもついている。

《特許ノンプレスコーン2ウェイスピーカ》 低音用として20cm、高音用として10cmを2ウェイにしたステレオ4スピーカーシステムを使っている。超高音から最低音まで、スムーズな美しい音質を再生する。

《ワンタッチシステムの採用》 FM、SW、MW、ステレオ放送、レコード演奏などの切換えは、自動化ステレオ装置にふさわしいワンタッチボタン式であるから、だれにでも簡単に操作できる。

《ダイヤ針付》 従来のサフイヤ針に比べて、非常に長い寿命をもつダイヤ針付である。

《豪華なキャビネット》 すばらしい音響効果と、家具としてのグッドデザインを兼ね備えた高級キャビネットである。

《FMマルチプレックス端子付》 FMステレオ放送を受信するためのマルチプレックスアダプタがつけられる外部端子がついている。



3バンドステレオグラフ ST-3DL

ONKYO

大阪音響株式会社